

第三期 H28 年度・人間工学実践講座

Dr.Gripの開発者が
全てを伝授！

平成28年
7月開講！

ワークデザイン プロセミナー

広島

利用者（ユーザ）視点のものづくりのコツと活かし方



《人間工学》を駆使し、人間（顧客・ユーザ）の理解、発想の仕方から、試作品の研究開発、さらに特許の取得まで、余すことなく全てを伝授し、次の開発者・サービスを創るためのセミナー&ワークショップを開催します。

本講座は、教科書に載ることのないビジネスで使える人間工学のエッセンスを分かりやすくお伝えし、ワークショップでは、実践的な「気づき・解決・提案」方法までご指導します。モノやサービスの開発でお困りの方はぜひご参加ください。

研修概要

対象：顧客やユーザ視点のものづくり、サービスを目指す製造業、サービス業の経営者、従業員

研修内容：裏面に詳細カリキュラム記載
〈座学〉人間工学の基礎～応用
〈実習〉商品開発実践ワークショップ

研修期間：平成28年7月～平成29年2月 【全9回】

研修会場：（有）ウド・エルゴ研究所
広島市南区稲荷町5-11-1002

定員：5名

受講料：3万円/1回（4時間）（合計27万円；税込）
※参考書・資料代含む。

申し込み

申込期限：平成28年7月15日まで

申込方法：受講申込書（裏面）に必要事項を記入の上、事務局まで電子メール、FAXにてお申し込みください

お問合せ：ワークデザインプロセミナー事務局（有）ウド・エルゴ研究所内

e-mail:audo@udoergo.jp TEL:082-568-7553 FAX: 082-264-1253



講師 宇土博

広島大学医学客員教授・高知大学医学部臨床教授・友和クリニック医院長・ウド・エルゴ研究所代表、認定人間工学専門家

（略歴）

1949年広島県呉市生まれ。1979年広島大学医学部大学院卒業。電話交換、レジ作業者を中心とした頸肩腕障害の研究で医学博士号取得。1994年カンサス州立大学産業工学科人間工学教室に留学し、人間工学の共同研究に従事。2001年広島大学医学部臨床教授歴任。2003年認定人間工学専門家資格を取得。2010年高知大学医学部臨床教授就任。また、産業医として腰痛等の人間工学的な予防対策を行う。さらに産業保健対策の一環として、腱鞘炎防止のボールペンDr.Grip、腰痛予防ベルト、VDT用のアームレストDr.Clickや腰痛予防用の自動座面傾動シート、下肢障害者のための低摩擦移動服、腱鞘炎防止の摘果鉗Dr.Cut、寝返り促進布団Dr.Moveの研究・開発に当たっている。

